

工業英検

工業英語能力検定

1級

プロの技術翻訳者、企業内で
英文ドキュメントのスペシャリストを
目指す方に必須の
名刺の肩書きになる資格

1級試験が年2回に!!
5月と11月に実施

あなたの実力を

文部科学省後援 工業英検1級取得実務翻訳者

目に見える形にします

英文・和文 テクニカルライター
藤田 雅子 Fujita Masako

工業英検とは

わが国の工業英語の重要性を広く普及・啓発し、その実力を客観的に正しく評価することを目的として、1981年より実施されている文部科学省後援の検定試験です。英語または日本語で、科学技術分野の情報を正しく、明快に、そして簡潔に表現する力が問われます。

【1級】試験内容

工業英検1級の問題は、すべて文章記述式です。問題量の多さには要注意。過去問題集を活用して、時間の配分を考えておきましょう。

一次試験(筆記...120分)

英文和訳

英文を読んで英文の表題をつけ、要旨を指定語数以内の英語でまとめる

複数の英文を簡潔な1文にまとめる

英文を指定語数以内に要約する(裏面に問題例があります)

冗長な英文を簡潔に書き直す

和文英訳

和文英訳(専門分野3問から1問選択。裏面に問題例があります)

一次試験には辞書を2冊まで持ち込むことができます。電子辞書は不可。

一次試験合格で二次試験不合格の場合、半年後実施の次回試験に限り一次試験が免除され、二次試験から受験いただけます(ただし、検定料は必要となります)。

二次試験(面接...15分程度)

一次試験合格者を対象に行われる口述試験。

【1級】審査基準

工業英語の専門家としての実務能力を有しているレベルで、実務上工業英語を指導できること。具体的な能力としては次のように規定されています。

読む: 技術的な文章(取扱説明書、仕様書、論文、規格等)のスタイルの違いを正確に理解し、読むことができる。

専門とする分野に関して、高度な論文、記事を正確に読むことができる。

書く: 読み手に応じた工業英語のレトリック(文章表現技法)、メカニクスを活用して、商品としてのテクニカルドキュメントが作成できる。

他人が書いた英文をテクニカルライティングの面から添削できる。

聴く: ネイティブの技術者やテクニカルライターとドキュメント制作上の問題点について討議できる。

無料にて願書配布中!

ご希望の方は下記までご請求ください。

工業英検

検索



IV 次の英文を60語以内の英文に要約しなさい。解答欄下の()には必ず語数を記入すること。

Global warming is real. Most modern attention to the problem of global warming began with discussion of depletion of the earth's ozone layer. Ozone is a molecular form of oxygen. The ozone layer is a relatively thin stratum of these molecules set in the lower portion of the Earth's stratosphere. Depletion of the earth's ozone layer has resulted in a large increase in ultraviolet radiation reaching the surface of the earth. Does this increase in UV rays equate to global warming? Not really. In fact most scientific opinion is that depletion of the ozone layer results in cooling of both the stratosphere and troposphere. So why mention depletion of the ozone layer as regards to global warming? Because it represents a needed balance between harmful radiation being allowed to reach the earth's surface and our desire to stem the rapid increase in our air and water temperature. Remember, we are viewing global warming as a chain of events.

VII 次の(a),(b),(c)から1問選び、英訳しなさい。なお選んだ問題の記号を で囲みなさい。 (a), (c)は省略

(b) 機械加工設備はメンテナンスが欠かせない対象である。過去、設備は壊れるまで活用した時代があった。だが、現在、多くの企業では全員参加による生産保全が定着し、多少の不具合を作業者が感じた段階で異常になる要因の除去を図る対策が行われている。この種の自主保全は予防保全と言われるが、単に故障低減にとどまらず、「設備に強い人づくり」という形で人材育成面でも多くの有用な要素を含む活動である。

この面の下に模範解答があります。

工業英検1級合格者の声

英語の資格としてますます高い評価を得てきている工業英検1級を取得することは、内面的にも対外的にも非常に大きな効果をもたらすことでしょう

メーカー開発本部勤務

書店で初めて工業英検1級問題集を見たときに『ちょっとこれは無理かな』と思った私でも、何とか合格にたどり着くことができました。英語の資格としてますます高い評価を得てきている工業英検1級を取得することは、内面的にも対外的にも非常に大きな効果をもたらすことでしょう。

努力に応じた見返りを与えてくれる資格

技術翻訳者

翻訳に関わり始めた当初、翻訳業界で一体何を売りにして進んでいけばよいのかわかりませんでした。工業英検1級取得に向けて勉強し、実際に取得できたことで、自分自身の進んでいける道の一つ切り開けたような気がしています。合格後は、徐々にですが、特許翻訳など英訳の仕事を受注できるようになりました。私のような駆け出しの翻訳者でも、その努力に応じた見返りを与えてくれる資格だと思っています。

これほど実践的な語学の資格はないかもしれません

特許翻訳者

効果的な英訳の手法を模索していたところ、『工業英検1級対策』に書かれているライティングの考え方に共感し、受験を決めました。資格取得のための勉強というよりも、効果的なライティング手法を身につけていくプロセスと考えると、これほど実践的な語学の資格はないかもしれません。

工業英検1級という資格があれば、クライアントから仕事の依頼を受ける際、翻訳者としての能力をアピールできる

特許事務所勤務

日々の仕事に追われる中で、「これで間違っていないだろうか」、「自分は正しい方向に進んでいるのだろうか」などと、ふっと迷うこともあったのですが、工業英検1級を取得し、自分の能力に対する客観的評価が得られたことで、これまで翻訳の仕事を通して培ってきたものが評価されたと感じています。仕事の実績に加えて工業英検1級という資格があれば、クライアントから仕事の依頼を受ける際、翻訳者としての能力をアピールできると思います。

『工業英検1級のすべて』(日本工業英語協会)より

工業英検1級関連図書 書店または日本工業英語協会のホームページでお求めください。

表示の価格はすべて消費税込です。



工業英検1級問題集
過去試験問題収録
模範解答付き

A5判
定価 2,100円

過去10回分の試験問題と模範解答を収録しています。受験対策には不可欠の、毎年刊行される年度版の問題集です。



工業英検1級対策
Welcome to
Technical Writing

A5判 207頁
定価 2,415円
ISBN978-4-8207-8105-9

工業英検1級では工業英語の実務能力と指導力が問われることを念頭に、テクニカルライティングの理念にも言及しながら解説。“テクニカルライターのパイブル”とも言われるロングセラー。



工業英検1級のすべて
工業英検推進委員会 編

A5変形判 204頁
定価 1,680円
ISBN978-4-8207-8154-7

受験のための基礎情報、学習法、答案の書き方、受験者・試験官双方が語る二次試験(面接)対策、各界で活躍する1級取得者のプロフィールなど 工業英検を多角的に徹底解剖します。



技術系英文
ライティング教本
中山裕木子 著

A5判 304頁
定価 1,890円
ISBN978-4-8207-8149-3

テクニカルライティングの基本から応用までを視野に入れ、“正しく、明確に、簡潔に英文を書く”という観点から、各種の日本語技術文書を英訳・作成する人が直面する文法や表記法の問題点を詳説。

模範解答

IV Global warming gained attention when depletion of the earth's ozone layer was being discussed. A depleted ozone layer increases ultraviolet (UV) radiation. UV radiation does not cause warming, but it represents the needed balance between harmful radiation being allowed to reach the earth's surface and our desire to stem the increase in air and water temperature. (56 words)

VII Machining equipment requires constant maintenance. In the past, equipment was used until it failed. However, many companies accept the concept of company-wide production maintenance today—preventive measures are taken to eliminate possible causes of failures as soon as a worker detects that something is wrong. Such autonomous activities are generally called preventive maintenance. Preventive maintenance reduces failures, and has many advantages in terms of human resource development as it works to nurture equipment experts.